



魚雷・機雷の開発・調達の現状



平成23年6月23日
防 衛 省
海 上 幕 僚 監 部



目 次

- 1 我が国を取り巻く海洋環境の情勢
- 2 魚雷・機雷の概要
- 3 魚雷・機雷の国内生産の現状
- 4 国内生産・技術基盤維持の必要性

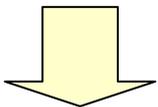


1 我が国を取り巻く海洋環境の情勢

魚雷・機雷の必要性

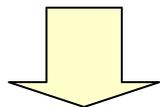
近年の周辺海域情勢

- ・ 中国：周辺海域において活動を拡大・活発化
- ・ 北朝鮮：朝鮮半島において軍事的な挑発行動を繰り返している。



防衛力の在り方(23防衛大綱)

- ・ 周辺海空域の安全確保
- ・ 島嶼部に対する攻撃への対応



動的防衛力を構築

現代の海上作戦における、
主要な、かつ戦略的武器

魚雷

- ・ 攻撃効果絶大
- ・ 費用対効果大

機雷

- ・ 抑止力として有効
- ・ 着上陸阻止に有効
- ・ 通峽阻止に有効
- ・ 心理戦にも適用

実効的対応能力として魚雷、機雷が有効



2 魚雷・機雷の概要

魚雷の概要

魚雷投射ロケット

対潜哨戒機

対潜ヘリ

目標水上艦

短魚雷

長魚雷

※戦略的に、性能についての秘匿性が高い

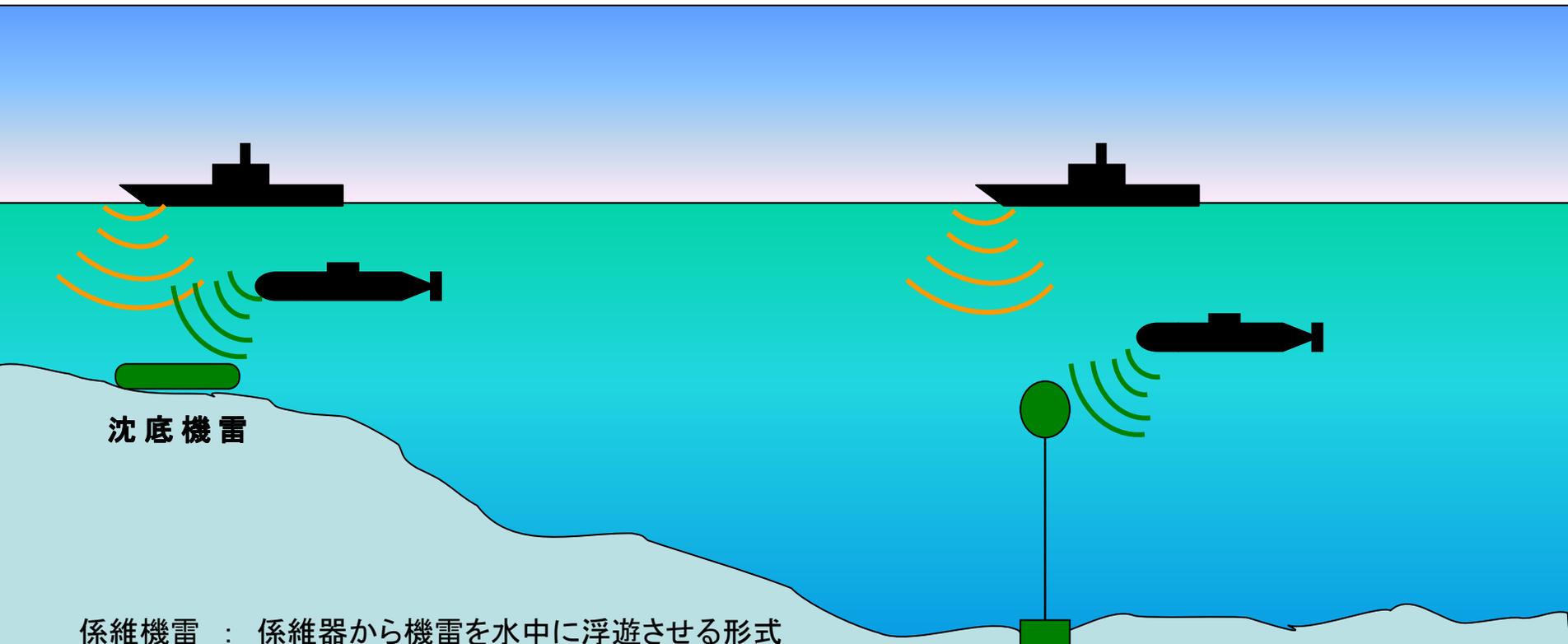
	発射プラットフォーム	攻撃目標
長魚雷	潜水艦	水上艦、潜水艦
短魚雷	水上艦、航空機	潜水艦

目標潜水艦



2 魚雷・機雷の概要

機雷の概要



沈底機雷

係維機雷

係維機雷 : 係維器から機雷を水中に浮遊させる形式

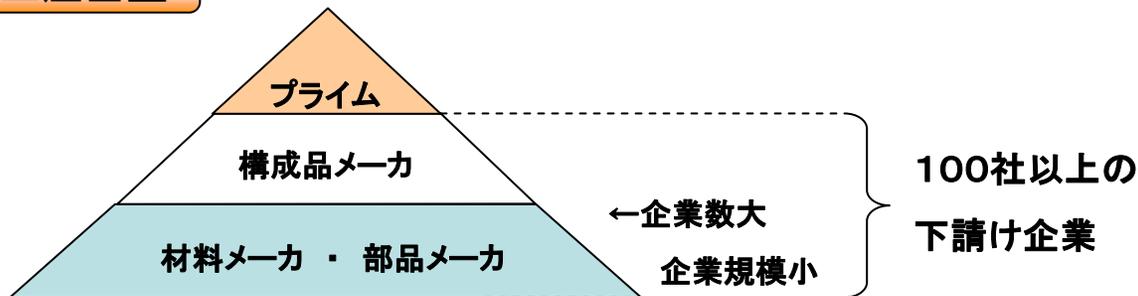
沈底機雷 : 海底に設置する形式

※戦略的に、性能についての秘匿性が高い



3 魚雷・機雷の国内生産の現状

国内生産基盤



- ・ 企業構造上の特性として、多数の企業による多層構造
- ・ 部品、構成品の生産、材質等に特殊技術が必要であり、高度な専門性が要求



民間能力に全て依存

研究開発

- ・ 現有装備品からの性能向上
- ・ 小規模改修、COTS化、整備性向上、信頼性向上



民間技術基盤に大きく依存

維持整備

部隊整備において発見された不具合の修理や、性能改善のための小規模改修、特別検査等を実施

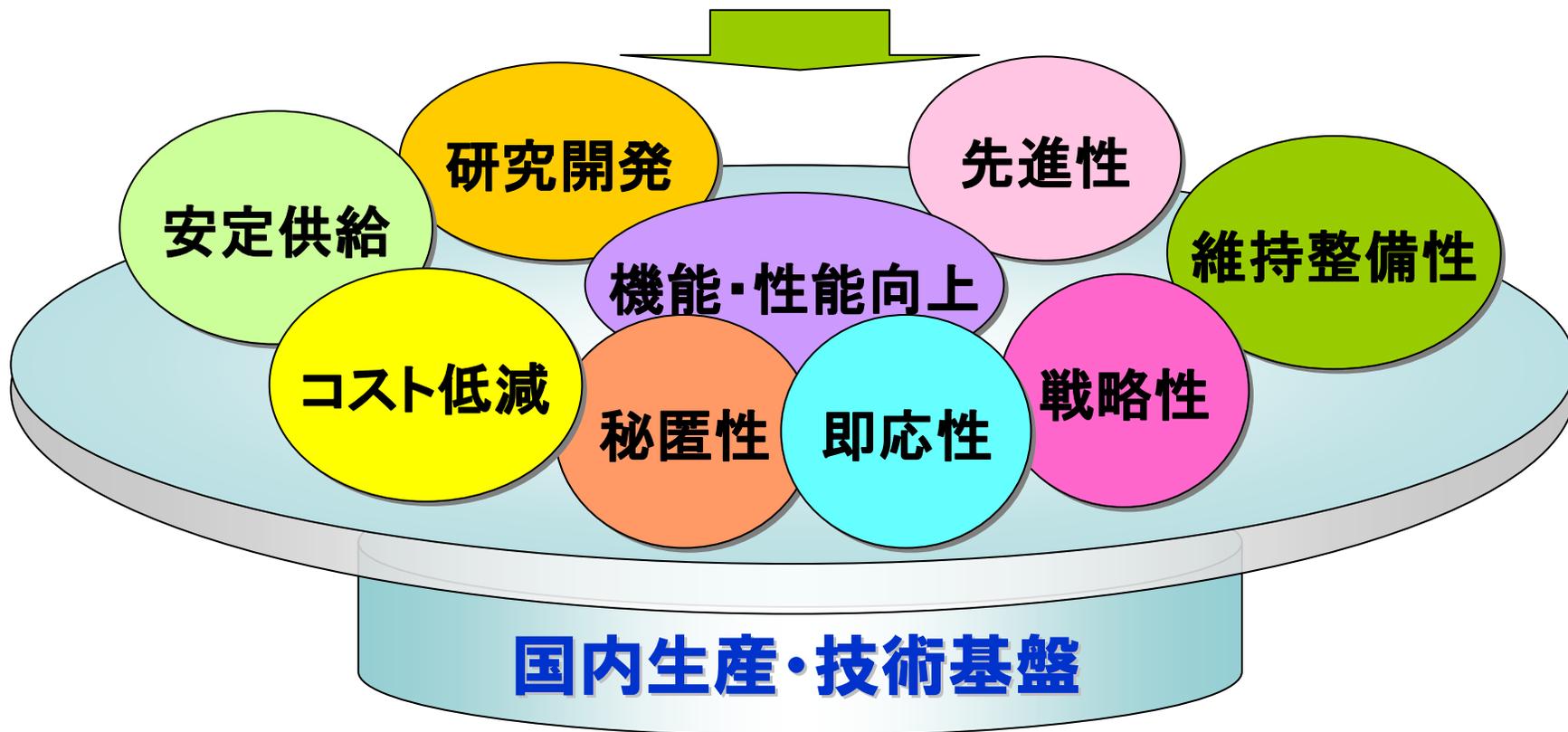


魚雷・機雷の維持整備は常統的に民間能力が必要



4 国内生産・技術基盤維持の必要性

動的防衛力の構築に魚雷・機雷は必須



国内生産・技術基盤の維持は必要不可欠